Cinnamon 取扱説明書

Electric Sound Products
Custom Lab

特徴

ESP “Cinnamon”はピックアップの特色を損なうことなく、音に味付けするように設計されたベースプリアンプです。

本器の最大の特徴はトレブルコントロールで、ブーストではアクティブ回路により必要な高域を持ち上げ、カットはパッシブコントロールによって、甘い音色を引き出すことが可能です。この２つの機能を、ひとつのツマミにまとめたことで、シンプルながら幅広い音作りが実現しました。

ベースコントロールはブーストとカットの周波数ポイントを分け、ミドルは輪郭をはっきりさせるポイントに絞り、操作性も重要視しています。

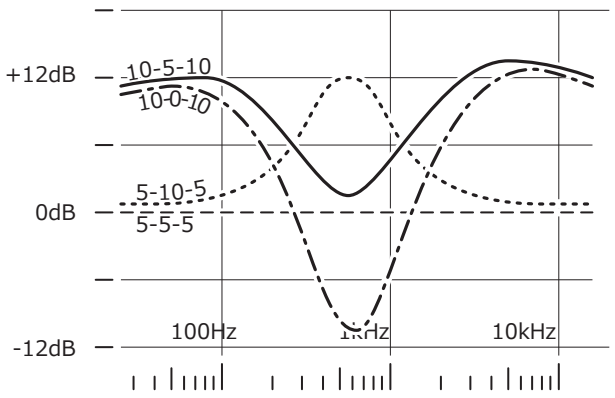
これらの機能により、ピックアップの特性を最大限引き出しながら、Hi-Fiなモダントーンから温かいヴィンテージトーンまで、ストレスなく導き出せます。

本器はパッシブピックアップ、アクティブピックアップ、どちらにも対応します。

主な仕様

- 入力インピーダンス：500kΩ
- 負荷インピーダンス：10kΩ以上推奨
- 消費電力：5.5mA (9V時)

- 周波数特性グラフ
  ポットのセンターを‘5’とし、ベース、ミドル、トレブルのレベルを数字で表示しています。



パッケージ内容

シナモン本体
ポット 100kΩ M/N
ポット 50kΩ B
ポット 50kΩ M/N
トリマーポット 100kΩ (表示は104)
アウトプットジャック (ステレオ)
バッテリースナップ

取付けの注意

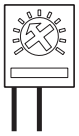
取付けの際、以下の点にご注意下さい。

- 裏面の配線図を参考に取付けを行って下さい。
- パーツへ熱を加え過ぎたり、リード線を強く引っ張ると、故障の原因になります。
- 楽器本体の改造を要する場合もあります。
  その際の取付けはお求めになられた販売店もしくは、お近くのリペアショップにご相談下さい。

使用上の注意

使用時は以下の点にご注意下さい。

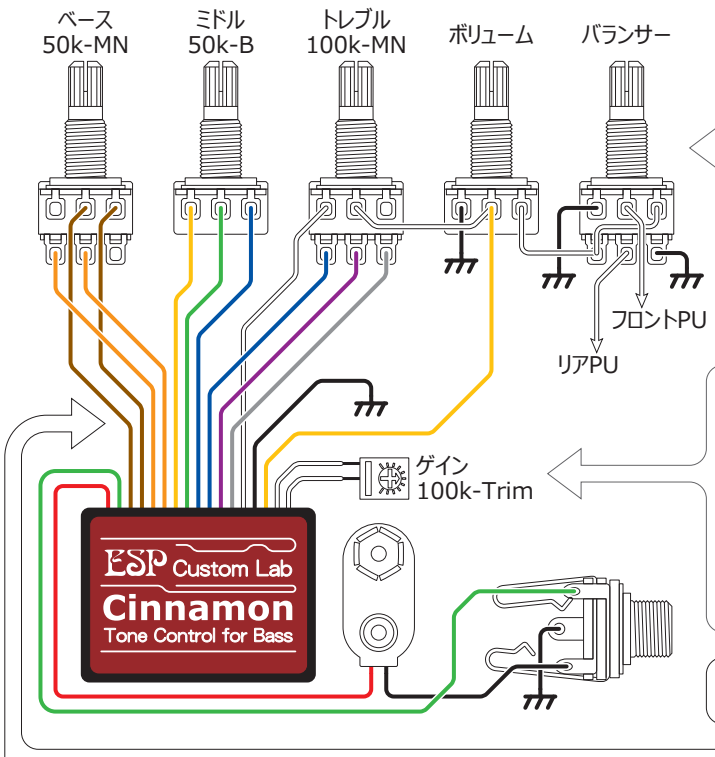
- バッテリーは006P(9V)をご使用下さい。また、プラグを挿したままにすると電池は消耗しますので注意して下さい。
- プラグを挿してから音が出るまでに３秒位かかる場合がありますが、故障ではありません。
- トレブル、ミドル、ベースがそれぞれセンターの時、フラットな特性になります(グラフ参照)。すべてのレベルを上げ過ぎると、音が歪む場合があります。EQツマミはセンターポジションを基本に音作りすることをお勧めします。
- ゲイントリマーの可変幅は-3dB(0.7倍)～+9dB(3倍)です。目盛が右図の位置でおよそ0dB(1倍)になります。
  (PUの特性により若干の差があります)
  ゲインもまた、上げ過ぎると音が歪む原因になります。



- トリマーポットの調整にはサイズの合った精密ドライバーを使用して下さい。また、トリマーの寿命は約100回転とデリケートなので扱いにご注意下さい。

ESP®
発売元: 株式会社イー・エス・ピー 〒354-0046 埼玉県入間郡三芳町竹間沢東3-9 TEL 049-274-3810
URL >>> https://espguitars.co.jp/ E-mail >>> info@espguitars.co.jp

基本配線　3バンドEQ ＋ ボリューム ＋ バランサー



●ボリュームポット、バランサーポットは元に付いていた物をお使い頂くか、別途お求め下さい。

●ボリューム、バランサーの抵抗値は使用するピックアップメーカー推奨の物をご使用下さい。
抵抗値の目安
パッシブPU．．．250～500kΩ
アクティヴPU．．．20～50kΩ

●ゲイントリマーの線(白の2本)はどちら側にしても同じです。ハンダ付けした箇所はテープ等で絶縁して下さい。

●トリマーは両面テープ等でキャビティ内、又はシナモン本体に固定して下さい。壊れやすいので慎重に行って下さい。

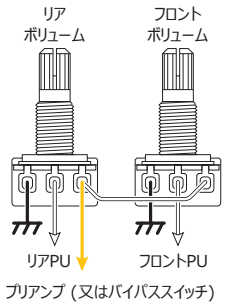
⏚ マークは全てアース(グラウンド)に接続します。

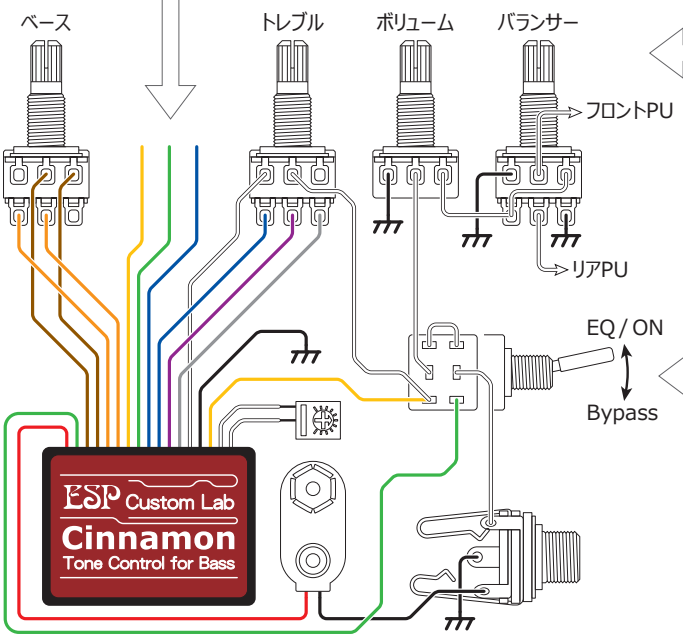
●ベースポット上段の線 (茶の2本) はどちら側にしても同じです。
●ベースポット下段の線 (橙の2本) はどちら側にしても同じです。

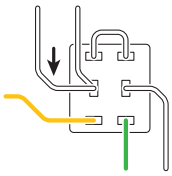
配線のバリエーション　使い方に合わせて以下のようなアレンジが可能です。

A　ミドルを外し、トレブルとベースのみの2Bandとしての使用も可能です。
3本の線を他の線に触れないように１本ずつ絶縁します。ポットは使用しません。

B　2ピックアップで個別にボリュームをつける場合の配線です。
左下図のボリューム、バランサーの部分を右図のように付け替えます。ボリュームポットは元に付いていた物をお使い頂くか、別途お求め下さい。





C　バイパススイッチの取り付け-1 (左図)
スイッチを付けることで、プリアンプのバイパスが可能です。左図の配線ではEQ、ゲインがすべてキャンセルされます。スイッチは別途お求め下さい。

D　バイパススイッチの取り付け-2 (右下図)
本器は一部にパッシブ回路を採用しているので、バイパス時でもトレブルカットのみ効果を得ることが可能です。いわゆるヴィンテージタイプのトーンと同じ働きをします。左図からの変更はスイッチ部の矢印の線を一ヶ所付け替えるだけです。スイッチは別途お求め下さい。